

いつもお世話になっております。当事務所は法人化してから早1年6ヵ月が経過いたしました。繁忙期だったこともあり紹介が遅れましたが、5月10日に「増田寛司先生」を迎え、新しい体制で業務を行っております。今後とも当事務所をどうぞ宜しくお願いいたします。

ごあいさつ

平成22年5月10日付で当事務所の社員税理士になりました、増田寛司です。(中学校までの旧姓は田沢と名乗っていました。)

昭和29年7月に旭川市旭町で産湯を浸かり、昭和48年3月までは大有小学校・北星中学校(3ヶ月間のみ)・神居中学校・旭川西高で勉強もせず「剣道三昧」の日々を送っていました。その間における私の悪行三昧をご存知の方はコッソリご連絡ください。(特別丁寧な監査・指導に努めさせていただきます。いえいえ、関与先皆様に等しくサービスを提供させていただきます。)

高校卒業後は平成19年7月まで道内の国税局・税務署で主に法人税の事務に従事していました。一身上の都合で公務員を退職後、市内某税理士事務所で税理士業務の修行をさせていただき、本年3月には個人開業を目指し某事務所を退所、独立に向けて奔走していましたが、縁がありまして井内所長のお誘いをいただき現在に至っています。

関与先の皆様には未だ一部の方を除きご挨拶が遅れていますことを、紙面をお借りいたしまして心からお詫び申し上げます。

今後は、これまでの「二束の草鞋」の経験を有効に活かし、一日も早く関与先の皆様の良きパートナーとして親しくお付き合いさせていただけるように努力いたしますので、どうぞ宜しくお願いいたします。「増さん」・「寛ちゃん」いますか? と お気軽にご連絡ください!!!



社員税理士 増田 寛司

【法人税率0%の地域に会社を移したら?】

知っとこ! 「税務のマメ知識」

世界の法人税率は、最も水準の高い40%台の日本やアメリカなどをはじめ、なんと0%のケイマン諸島などまで幅広くあります。「じゃあ、法人税が無いケイマン諸島に会社を移そうかな…」と、真剣に考えたくありませんね。日本では、「国内に本店、もしくは主となる事務所がある法人」のことを「内国法人」と呼んでいます。逆に、「国内に本店、もしくは主となる事務所がない法人」のことを「外国法人」と呼んでいます。内国法人の場合、国内はもちろんのこと海外支店を通じて得た所得も、日本での課税対象になります。つまり、日本に本社のある会社が、法人税率0%のケイマン諸島に支店をつくり、ケイマン諸島で所得を得たとしても、その分も含めて日本の高い法人税率で課税されることになります。では逆に、ケイマン諸島に本社を置き、日本に支店をもつ外国法人をつくったとします。この場合、日本支店が得た所得は、ケイマン諸島の法人税率0%が適用され「法人税は不要」かと言えばそうはなりません。外国法人の場合は、「日本で生じた所得に対してのみ」日本の法人税率で課税されるのです。つまり、内国法人でも外国法人でも、日本で商売をして得た所得は、日本の高い法人税率から逃れることはできないということですね。

365日 が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【お客様との間に架ける橋】

作るのは大変でも壊すのは簡単な信頼関係。信頼は人間関係の礎(いしずえ)です。商売においても最重要課題であり、事態が深刻なときほど信頼関係がものを言います。

臨床心理学では信頼関係のことを「ラポール」と言いますが、これはフランス語で「橋を架ける」という意味です。あなたの会社とお客様との間には「信頼」の橋が架かっているでしょうか。その橋は危機的状況にも耐えられるほどの強度を備えているでしょうか。

こんな話を聞きました。U.S.アーミーの戦闘機には、一機につき16人の整備士が配置されているそうです。戦闘機に乗るのは操縦士2名と副操縦士2名。彼ら4人は自分の命を16人の整備士に預け、16人の整備士は4人の命を守っている。そこに信頼がなければとても成り立たない関係です。整備士たちはプロとしての仕事で4人の信頼に応えているでしょうが、タバコのワンカートンでも渡すと、よりしっかり整備してくれるそうです。もちろん、これは「袖の下」的な意味合いではありません。



「いつもありがとう。これからもよろしく頼むよ」という気持ちを「形」で表してくれた誠意に、人の心が動くのです。その「形」が相手の負担になるようなものでは、かえって誠意が空回りするかもしれません。4人と16人の間に信頼という橋が架かっているからこそ、タバコのワンカートンというさり気ない気遣いによって橋の強度が増すのでしょう。「ありがとう」の言葉に心を込めれば、感謝の気持ちは伝わります。常に丁寧な対応で自分を敬ってくれる相手を悪く思う人はいません。また、「形」ある表現が言葉や態度を補ってくれるのも事実です。「モノで釣るなんて」というのは過去にモノで釣られた経験がある人の発想かもしれません。信頼していない相手から「形」で示されても、「形」以上のものは伝わりません。お客様との間に「信頼」という橋が架かっていると自負しているのなら、時には相手に寄せる信頼を「形」で表すことで、危機的状況にも強い橋になるだろうと思います。

トレンドを斬る!

一昔前までは、餃子のおまけ的存在だったラー油が今、食べるラー油としてブームです。唐辛子や香辛料のほか、香味野菜や

ナッツなどをぎっしり加えた具だくさんのラー油はそのままご飯にのせても美味しく、深い旨みは調味料としても秀逸です。大手メーカーから地方の小さな専門店までが、続々と新製品を開発しヒットを飛ばしています。不況による内食志向が高まる中、手軽さや用途の広さだけでなく、本格的な味へのこだわりが消費者の心を捉えているようです。



今日は何の日? 7/27 スイカの日

スイカの縦縞模様を綱にたとえ、27を「つ(2)な(7)」(綱)と読む語呂合わせから、記念日に定められました。現在のスイカは緑の地に黒い縞模様が一般的ですが、このような品種が広まったのは昭和初期以降で、それまでは黒、無地皮でした。



税理士法人 中央総合会計

【本店】〒070-0037

旭川市7条通13丁目 59 番地 4

TEL:0166-25-4131 FAX:0166-25-4132

【分室】〒070-0036

旭川市6条通8丁目 37 番地 22 TR6・8ビル 4F

TEL:0166-23-0010 FAX:0166-23-7543